

がん体験者とお話をしてみませんか

11²⁰²⁴月号
リモート

ピア・サポーターズサロンちば @リモート



▶ ピア・サポーターとは？

ピア（仲間）とサポーター（支援者）を合わせた言葉です。千葉県がんピア・サポーターは、千葉県が主催する「がんピア・サポーター養成研修」を修了したがん体験者やご家族です。

★実習中のピア・サポーターが参加する場合があります。ご了承下さい。

開催時間

午前10時、11時／午後1時、2時
(1回40分まで)

※当日の申込みはお電話でお願いします

お申込みはメールで

①希望日時 ②氏名 ③立場(患者さん・家族)
④がんの部位 ⑤メールアドレス ⑥電話番号

申込み先e-mail / chiikitokatsu@chiba-cc.jp

要申込み
参加費無料

連絡先

千葉県地域統括相談支援センター ☎043-264-5431 (内線7148)

あなたとピア・サポーターがインターネットを通してお話をしていただくサロンです。パソコンやスマホでご参加下さい。

11月5日火

参加ピア・サポーターの声〈午前の部〉

直腸がんと肺転移腫瘍の摘出手術をしました。後遺症、不安は本音を語り合うことで解決しています。
(70代女性、直腸がん)

「がん」と言われたけどどうしていいの？がんになった人はどうしているの？、がんを体験した者同士でお話しませんか。
(70代女性、乳がん)

生後9カ月で小児がんにより左の腎臓を摘出し、昨年乳がんの手術と抗がん剤を経験しました。ピンチの時こそ仲間がそばにいてくれる心強さを実感しております。
(50代女性、小児がん・乳がん)

◆その他ピア・サポーターとして、乳がんの40代女性も参加します。

参加ピア・サポーターの声〈午後の部〉

30代で乳がん罹患。不安な気持ちを仲間と分かち合うことで病気になる自分を受入れ、日常と向き合えるようになりました。
(50代女性、乳がん)

初発治療後、数年経って転移が見つかり、初発時以上のショックを味わいましたが、辛い気持ちをピアサポーターに聞いてもらい前を向くことができました。
(60代女性、乳がん)

心配や不安な気持ちを分かり合える仲間がいます。気持ちが楽に、日常と向き合えるようになります。一緒にお話しませんか。
(60代女性、乳がん)

◆その他ピア・サポーターとして、卵巣・子宮体がんの50代女性も参加します。

※参加者が変更となる場合がございますのでご了承下さい。

実施主体：千葉県地域統括相談支援センター

お申込みは
コチラから▶

